

## 委員会報告 [安全管理]

### 西野 善一 JACR副理事長

金沢医科大学

大木 いずみ 栃木県立がんセンター  
茂木 文孝 群馬県健康づくり財団  
伊藤 秀美 愛知県がんセンター研究所  
金村 政輝 宮城県立がんセンター研究所  
森島 敏隆 大阪国際がんセンター



国立がん研究センターがん対策情報センターは、1年あたりおよそ10の都道府県の安全管理措置に関する外部監査を同センターの指定した団体が実施することにより、各都道府県に5年に一度の頻度で外部監査が実施されるように努めています(国立がん研究センターがん情報サービスホームページ: [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/can\\_reg/national/prefecture/audit.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/can_reg/national/prefecture/audit.html))。

JACRは平成28年度より国立がん研究センターより「都道府県がん登録室外部監査業務」を受託しており、昨年度も10県に対して監査を実施しました。その概要は以下のとおりです。安全管理委員会委員を含む23名から構成される外部監査委員会を組織し、監査方針および監査対象となる都道府県がん登録室を決定しました。対象県に対して規程やマニュアル、管理記録簿の様式等の文書類の提出を依頼し、これらを元に担当監査人が安全管理措置状況の事前評価を行いました。その後、平成30年11月から12月にかけて監査人が現地を訪問して、登録室責任者からの聞きとりや視察による現地監査を行った後に監査結果報告書を各県に送付し、各県からは指摘事項に対する欠点改善報告書を受領しました。これらの監査結果をまとめた報告書を国立がん研究センターに提出して監査業務を完了しています。平成28年度からの外部監査の結果は国立がん研究センターがん情報サービスの上記URL上で順次公開されています。

平成30年3月に出された「全国がん登録における個人情報保護のための安全管理措置マニュアル第1版改定版」では、従事者に対する安全管理措置に関するテストの実施と結果の取得、ならびに結果に応じた再教育等の対応を行うことが人的安全管理対策の基本対策に加えられました。委員会活動の中でいくつかの登録室からテストの実施が負担であるのご意見をいただいていたが、平成31年4月に国立がん研究センターより3種類(各10問)のテスト問題と誤答があった場合の再試験用問題(13問)、およびこれらの解説からなる冊子が各都道府県のがん対策行政担当者に送付されました。各登録室がこの冊子に基づいて教育を行うことを啓発、支援することが本委員会の今後の重要な役割の1つと考えています。

## 令和時代の JACR Monograph

### 宮代 勲 JACR理事

大阪国際がんセンター



JACR Monographは年に1回開かれる学術集会の記録集として、JACRが1995年に発刊しました。2013年(第19刊)から論文の投稿も募集し、毎年度1冊が刊行されています。平成31年3月発刊の第24刊から、新たな編集体制となりました。

新たな編集体制での発刊に際して、第1部を構成する論文集の論文の投稿規定や査読プロセスを見直しました。例えば、編集委員以外の査読者も含めた複数でのpeer reviewとしました(投稿案内は、[http://www.jacr.info/publication/pub\\_monograph.html](http://www.jacr.info/publication/pub_monograph.html))。

査読プロセスを経ない第2部を構成する学術集会記録については、あり方を見直しました。従来のB5版ではなくA4版とし、抄録集の再掲については縮小掲載、研修会資料については再掲しないことで、学術集会での配布物との重複に配慮しました。抄録集の再掲とは別に、優秀賞受賞演題、一般演題以外の全演題、一般演題のうち希望のあった演題については、発表者に4ページ以内でまとめるよう依頼し、講演スライドハンドアウトやポスターの形式も許容しました。抄録に加筆するが査読プロセスを経ない従来形式のページ数を減らし、査読プロセスを経る論文としての投稿を促しました。初めての試みであったことをふまえ、4ページを超える一般演題もそのまま掲載しました。次の第25刊では、ページ数や形式を整理することで、より読みやすいものにする予定です。

ISBNが取得されておりJACRが定期的に刊行する、がんの記述疫学研究を主とした学術的な単行本です。放射線影響研究所疫学部の杉山裕美先生、大阪国際がんセンターがん対策センターの田淵貴大先生と私の三人で編集を担っています。がん登録の活用として、がん対策を効果的に推進するための一助になることを願っています。

### JACR モノグラフ投稿案内

[http://www.jacr.info/publication/pub\\_monograph.html](http://www.jacr.info/publication/pub_monograph.html)

